

校訓	自分を育て 自分を生かし 社会を明るく	令和7年度学校だより 「天の子」 第2号	発行日	令和7年4月10日
教育目標	夢と誇りのある生徒の育成 ～自ら学び、考え、主体的に行動する、心豊かな生徒の育成～		発行者	伊丹市立天王寺川中学校 校長 永 嶺 香 織

【新入生「誓いのことば」】

入学式を終え、3学年がそろって令和7年度天王寺川中学校がスタートしました。新入生代表が述べてくれた「新入生誓いのことば」をご紹介します。

新入生代表 誓いの言葉

暖かな春の日差しが降り注ぐ今日の佳き日。私たち新入生268名は伊丹市立天王寺川中学校に入学することができ、大変うれしく思います。

本日は私たち新入生のために、このような立派な入学式を執り行っていただき、心より感謝申し上げます。

私たちはそれぞれの小学校を卒業し、今日、新しい教室や仲間と出会いました。新しい制服に身をつつみ、ここに立っていると不安な気持ちを感じながらも、これから始まる三年間への期待と希望がだんだんとふくらんできます。

今から、この場をお借りして、みなさんの前で、新入生の目標を発表し、これを誓いの言葉とさせていただきます。

一、変化に柔軟に対応し、目標達成において努力をします。

中学校では、定期テストが行われたり、クラス数が増えたりするなど、小学校から環境が変化します。また、私たちの代から部活動も大きく変わります。そのような変化に柔軟に対応し、目標達成のために粘り強く努力をします。

二、自分の行動に責任を持ち、天中生としての自覚を持った行動をします。

中学校では行事や委員会活動など、自分で考えて行動する機会が増えると思います。

自分で行動の善悪をしっかりと判断し、周り人のことを考えて行動します。

三、周りの方々に感謝し、仲間を大切にします

私たちはたくさんの方々に見守られ、支えられてここまで成長しました。その感謝の気持ちを忘れずに、仲間たちと個性を認め合いながら生活します。

この三つの目標をいつまでも忘れず、天王寺川中学校で、共に学ぶ仲間たちと協力し、励まし合い、伝統である「夢と誇り」という言葉を胸に、悔いのない生活を送っていきたいと思います。

最後になりますが、この先、先生方や先輩方、地域の方々に多くの場面でお世話になると思います。私たちのことを温かく、そして時に厳しく、ご指導いただきますようお願いいたします。

令和七年四月九日

新入生代表

K.S